

本校では、教育活動や運営状況について評価することを目的とし、学校経営計画を基にした、「学校評価 アンケート」（生徒及び保護者の皆さまを対象に年 1 回）を実施しております。2024 年度末に実施しました「学校評価アンケート」の結果が出ましたので報告させていただきます。生徒、保護者の皆さまからいただいた貴重なご意見を参考にしながら、より良い教育活動を展開していくことを目指して参ります。

学校評価アンケート報告書

1. 概要

本報告書は、生徒、保護者、学校関係者の回答を対象に、各設問の肯定的・否定的回答割合と自由記述の傾向を整理・可視化し、主要な知見を抽出したものです。

2. 選択肢回答データの分析

各設問において、「1. よくあてはまる」「2. 少しあてはまる」を肯定的意見、「3. あまりあてはまらない」「4. あてはまらない」を否定的意見と定義し、それぞれの割合を算出しました。

2.1.1 肯定的意見の多い設問（生徒）

設問	肯定回答割合
部活動は活発であると思いますか。	95.7%
事務室は各種申請などに対して適切な対応が行われていると思いますか。	90.0%
学校は儀礼的な行事を大切にしていると思いますか。	90.0%
進路指導について、ガイダンス機能が充実していると思いますか。	85.7%
学校での生活は自分の将来にとって役に立つと思いますか。	85.7%

2.1.2 否定的意見の多い設問（生徒）

設問	否定回答割合
学校の生活指導は適切ですか。	38.6%
生徒の心身の悩みに対して適切な対応が行われていると思いますか。	37.1%
生活指導の方針に共感できますか。	35.7%
相談室の充実など、生徒一人一人を大切に活動が行なわれていると思いますか。	35.7%
学校は生徒会活動などを通じて、主体的で、豊かな人間関係を育成する工夫をしていますか。	34.3%

2.2.1 肯定的意見の多い設問（保護者）

設問	肯定回答割合
学校は儀礼的な行事を大切にしていると思いますか。	94.6%
事務室は各種申請などに対して適切な対応が行われていると思いますか。	93.8%
学校での生活はお子様の将来にとって役に立つと思いますか。	93.5%
校長は、自らの教育理念を伝え、教育活動の充実・改善を図っていますか。	91.2%
お子様の学校生活が充実していると思いますか。	90.8%

2.2.2 否定的意見の多い設問（保護者）

設問	否定回答割合
学年担任制（担任の先生がローテーションすること）は賛成しますか。	30.0%
学校は地震や火災などが起こった場合についての対応を保護者によく知らせていますか。	27.7%
相談室の充実など、生徒一人一人を大切に活動が行なわれていると思いますか。	21.5%
図書館は充実していて学習などに役に立っていると思いますか。	18.5%
進路指導について、ガイダンス機能が充実していると思いますか。	17.3%

2.3.1 肯定的意見の多い設問（学校関係者）

設問	肯定回答割合
部活動は活発であると思いますか。	100.0%
本校の校訓や教育目標を十分に理解していますか。	95.7%
あなたは生徒が社会のルールや社会性が身につくような指導を行っていますか。	95.7%
あなたは生徒が基本的な生活習慣やマナーを身に付けられるような指導を行っていますか。	95.7%
あなたは生徒の心身の悩みに対して適切な対応を行っていますか。	95.7%

2.3.3 否定的意見の多い設問（学校関係者）

設問	否定回答割合
学年担任制（担任の先生がローテーションすること）は賛成しますか。	47.8%
図書館は充実していて学習などに役に立っていますか。	47.8%
学校は使用する道具や器具の管理をきちんと行なっていると思いますか。	43.5%
ホームルーム活動は活発で、クラス全体が関わっていると思いますか。	34.8%

生徒会活動などを通じて、主体的で、豊かな人間関係を育成する工夫をしていますか。

34.8%

3. 自由記述回答の分析

3.1.1 主な肯定的な意見（生徒）

- ・特になし

3.1.2 主な否定的な意見（生徒）

- ・校則・ルールへの不満
- ・設備・環境の改善要望
- ・生徒指導の不公平感

3.2.1 主な肯定的な意見（保護者）

- ・「先生方が子供をよく見てくださり、本校に入学させて良かったと感じています。」
- ・「いつも丁寧にサポートいただき、感謝しています。」

3.2.2 主な否定的な意見（保護者）

- ・部活動運営・設備への不満
- ・校則・ルールの見直し要望
- ・進路指導・ガイダンス機能への不満
- ・情報提供・相談体制の改善要望

3.3.1 主な肯定的な意見（学校関係者）

- ・本校ではカトリックの精神を伝える活動に感謝している。
- ・親身に相談に乗ってくれる先生方がいて、良い環境だと感じている。
- ・部活動（バスケット部・ラグビー部）の効果が素晴らしく、今後も期待している。

3.3.2 主な否定的な意見（学校関係者）

- ・文部科学省の評価制度や外部テストに対する不満や改善要望。
- ・職員間の業務負担の偏りと言葉遣い、評価制度の公正性に関する懸念。

4. 総合的な傾向とまとめ

- ・部活動への高い評価

3者とも最上位に入るなど、学校運営の“顔”として安定した満足感あり。

- ・生活指導・相談体制への課題

生徒は「生活指導」「相談室」に強い不満。保護者・関係者も相談室充実への要望が共通。

- ・学年担任制の見直し要望

保護者・関係者とも否定率が高く、担任ローテーションの検討が必要。

- ・保護者は情報提供重視

災害時や校則運用、図書館・進路支援など、“情報の分かりやすさ”に対する期待が顕著。

- ・学校関係者は自校理解と教育実践に自信

校訓理解や社会性・マナー指導、悩み対応など、教育活動そのものへの評価は非常に高い。